

2022年5月13日

各 位

会社名 ムトー精工 株式会社
代表者 代表取締役社長 田中 肇
コード番号 7927
問合せ先責任者 取締役
管理本部担当 金子 貞夫
電 話 058-371-1100

2022年3月期連結業績予想値と実績値の差異及び 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

2021年11月12日に公表いたしました2022年3月期通期業績予想値と、本日発表の当該期間における実績値において、下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正等について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	19,500	500	500	300	41円74銭
実績値 (B)	20,228	622	753	478	66円65銭
増減額 (B-A)	728	122	253	178	—
増減率 (%)	3.7	24.4	50.6	59.3	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	19,230	1,144	1,068	288	40円13銭

(2) 業績予想値と実績値の差異の理由

2022年3月期連結累計期間につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を鑑みて算定しておりましたが、自動車関連部品を中心に、前年同期における大幅な需要減少からの回復が見られたため、売上高は増加しました。また、売上増や為替差益の影響などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も前回予想を上回りました。

以上により、連結売上高は、19,500百万円から20,228百万円と728百万円(3.7%)の増収となりました。また、営業利益は500百万円から622百万円(24.4%増)に、経常利益は500百万円から753百万円(50.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は300百万円から478百万円(59.3%増)と前回予想より増益となりました。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年11月12日)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	10円50銭	8円00銭	12円00銭
配当金総額	75百万円	—	86百万円
効力発生日	2022年6月24日	—	2021年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社の配当方針は、安定配当として1株につき16円と、これに連結業績連動分とを合わせた1株当たり年間配当の配当性向が25%程度となることを目標としております。

この配当方針により、当期の期末配当金は1株につき10円50銭（年間配当は18円50銭）とさせていただきたいと存じます。

今後につきましては、内部留保を充実させ安定的な剰余金の配当を実施できるよう業績向上に邁進していく所存であります。

なお、期末配当金につきましては、2022年6月23日開催予定の第62期定時株主総会に付議する予定であります。

以上